

産業保健人間工学会第27回大会プログラム

【総会】 10:00～10:30

【開会】 10:40～10:45

【シンポジウム】 10:45～12:00

持続可能社会に資する人間工学
ーデジタルヘルスがもたらすイノベーションと近未来労働環境デザインの課題ー
オーガナイザー：榎原 毅（産業医科大学）

1. 持続可能な人間工学目標 2040ーSDGs 時代における人間工学課題ー
○庄司直人（朝日大学保健医療学部）、常見麻芙（名古屋市立大学・院・医／医療法人山下病院）
2. バックキャストイング手法による近未来の内視鏡医療労働ー医学部生が描く未来ビジョンー
○松木太郎（広島国際大学健康科学部）、榎原毅（産業医科大学）
3. デジタルヘルス・テクノロジー活用の学会ガイドラインの整備に向けてーデジタルヘルス・テクノロジーの技術動向と解決課題ー
○石井賢治（大原記念労働科学研究所）、榎原毅（産業医科大学）
4. 指定発言： 三澤哲夫（千葉工業大学）

【特別講演】 13:00～13:45

「学校教育において座位と立位を変えて学ぶスタイルは有効か
ーこれまでの研究経過と日本における研究の現状ー」

講師 阿久津 正大（玉川大学学術研究所 特別研究員）

司会 三林 洋介（大会長・玉川大学工学部教授）

【一般講演 1】 14:00～15:00 座長 長谷川智之(三重県立看護大学)

1-1 月経周期に伴う体験がもたらす価値観や行動への影響-学生へのインタビュー調査の分析-

- 江尻綾美(トッパン・フォームズ株式会社)、
相野谷威雄(ヴィー・ディー・エス株式会社、東京工科大学)、
大浦楓子、森涼華、笠松慶子(東京都立大学大学院)

1-2 女性における荷物取り扱い作業時の身体的負担

- 佐藤望(近畿大学)

1-3 ストーマ装具の面板に関する力学的研究

- 佐久間文弘(玉川大学)、林美代子(船橋中央病院)、
大垣聡子(総合東京病院)、浜野克弥(順天堂大学医学部付属病院)、
松原康美(北里大学)、三林洋介(玉川大学)

1-4 女性テレワーカーの作業時間と健康課題の関連

- 市川陽子(三重県立看護大学、名古屋市立大学大学院芸術工学研究科)、
大平肇子、辻まどか、斎藤真(三重県立看護大学)、
横山清子(名古屋市立大学大学院芸術工学研究科)

【一般講演 2】 15:15～16:15 座長 加藤麻樹(早稲田大学)

2-1 労働災害事故報告データに基づいた事故に繋がる諸要因の定量的評価手法に関する一考察

- 池上徹、松田文子(大原記念労働科学研究所)

2-2 集団効力感とサーバント性を手掛かりとした組織における役割行動の決定要因

- 高橋雄三、水船倖之朗(広島市立大学大学院情報科学研究科)

2-3 過労死等の労災認定事案によるトラックドライバーの運行パターンの検討

- 茂木伸之、高橋正也((独)労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター)

2-4 夜間大型車両への再帰反射材添付による車両運転特性に関する基礎的研究

- 鈴木裕人（玉川大学大学院）、岩堀裕（GR Japan(株)）、
黒澤武邦（城西国際大学）、三林洋介（玉川大学）

【一般講演 3】 16:15～17:30 座長 松田文子(大原記念労働科学研究所)

3-1 介助動作時の重心位置の可視化と教育効果

- 斎藤真、大西美佐希、長谷川智之（三重県立看護大学）

3-2 保育園給食施設における調理作業の作業分析

- 中島君恵（桐生大学短期大学部、東京家政学院大学）、
中島みづき、佐藤健（実践女子大学）、江川賢一（東京家政学院大学）、
加藤麻樹（早稲田大学）

3-3 夏期の農作業における衣服環境と作業負担の関係

- 松岡敏生（三重県産業支援センター）、
磯山陽介、北村八祥（三重県農業研究所）

3-4 自然に囲まれた環境がひとの創造性に与える効果

- 小林大二（公立千歳科学技術大学）、
小西亮輔、三宅晋司（公立千歳科学技術大学大学院）

3-5 連続的に使用されるグローブの細菌付着とその安全性に関する研究—第2報—

- 今井宏美、渡辺健太郎（千葉県立保健医療大学）、麻賀多美代、麻生智子
（元千葉県立保健医療大学）、鈴木祐子、酒巻裕之、真田知子、河辺房子
（千葉県立保健医療大学）、三澤哲夫（千葉工業大学）

【閉会】 17:30

【懇親会】 17:45～19:00（於6階 Cafeteria Rindo(STREAM Hall2019)）

- ※新型コロナウイルス感染状況により懇親会が中止となることがございます。
以上